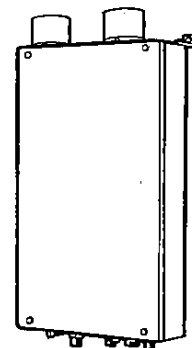
ニュージェットフロー16

31-766型

型式名 YV1622FTH

取扱説明書

大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買求めの販売店にお問い合わせください。

T689

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3−2−95	TEL(06) 586-3200
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2−2−19	TEL(0722)38-1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39−6	TEL(0726)71-0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2−3−17	TEL(0729)62-1131
兵庫支社	〒650	神戸市中央区東川崎町1−8−2	TEL(078)360-3100
京都支社	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	TEL(075)311-7381
奈良支社	〒631	奈良市学園北2−4−1	TEL(0742)44-1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1−5	TEL(0734)31-2481
兵庫西支社	〒670	姫路市神屋町4−8	TEL(0792)85-2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6−57	TEL(0796)23-2221
滋賀支社	〒525	草津市追分町荒堀680−1	TEL(0775)62-5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12−11	TEL(0749)22-3131
長浜営業センター	〒526	長浜市南呉服町3−4	TEL(0749)62-7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4−1−2	TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

おねがい　ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社またはサービスショップにご連絡ください。

93.7.500(00)T

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのニュージェットフロー16をお求めいただきまして、
まことにありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

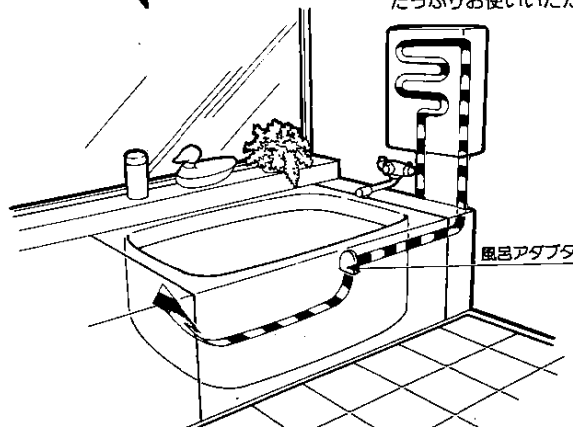
もくじ

特徴・機能のご紹介

ニュージェットフロー16の お風呂を沸かせる原理

機器本体に組み込まれた熱交換器で高温水をつくり、管を通じて浴そうに高温水を直接送り込んでお風呂を沸かす、方式です。

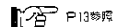
従って ①空だきの心配がありません。
②湯アカがたまりません。
③浴槽内の温度差がほとんどなく沸きあがります。
などの数々のメリットがあります。

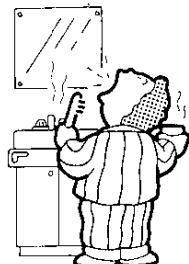
■給湯設定温度が一目でわかるデジタル表示!
■給湯能力は余裕の16号!
■お風呂・給湯・シャワーを たっぷりお使いいただけます。

■適温・適量の自動お湯はりができます!
■お湯はり時間の予約ができます!
■4時間の間、お風呂を適温に保つ保温キープ機能付きです。

ご注意 追いだき又は保温時、高温水を直接送り込んでいますので湯量は多少増えます。

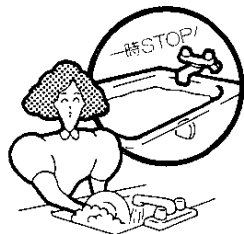
特徴・機能のご紹介

食器の油汚れも、おっくうな冬場の洗いものも、暖かいお湯でイッキョに解決！

●キッチンでの給湯のしかたについては

P13参照

寒い朝でも、暖かいお湯で、気持ちをリフレッシュ！一日のはつらつスタート！！

●洗面所での給湯のしかたについては

P13参照

お風呂のお湯はり・追いだき実行中でも、給湯は優先してお使いいただけます！

●お風呂と給湯・シャワーの同時使用については

P31参照

オールシーズン好きなとき、好きなだけたっぷりのお湯で、さわやか全身シャワー！

●バスルームでのシャワーのしかたについては

P14参照

バスルーム
お湯はり

そろそろみんなが帰る時間、空っぽの浴槽からでも、あっという間のスピードお湯はり！

●お風呂へのお湯はりについては

P15～P18参照

バスルーム
ちょっとお湯はり

あら、お湯をたくさん使ったわね。でもご安心、ワンタッチでタップリ湯量に！

●ちょっとお湯はりについては

P20参照

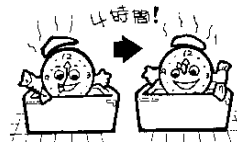
バスルーム
追いだき(あつく)

帰りの遅くなったお父さん、ぬるくなったお湯もワンタッチで適温に！

●お風呂の追いだきについては

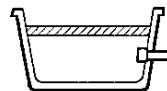
P19参照

バスルーム
保　温

保温機能を使えば、お風呂はいつも入り頃！

●お風呂の保温については

P25参照

バスルーム
適　温

適温機能を使えば残り湯の沸かし上げで経済性もグーンとアップ！

●残り湯の沸かしかたについては

P27～P28参照

バスルーム
お湯はり予約

お湯はり予約しておけば、お好みの時間に、自動的にお湯はりを完了します。

●予約お湯はりについては

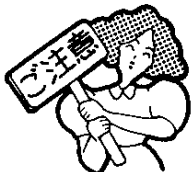
P22～P24参照

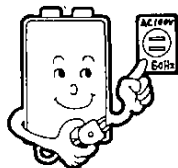
必ずお守りください

●使用ガスについてのご注意

●使用ガスの確認

機器本体前面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。

●転宅されたときにも、供給ガスの種類と機器銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源のご注意

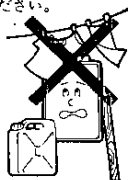
この機器はAC100V、50Hz、60Hz共用です。機器の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●機器の設置

●機器の設置・工事は、お買求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

●火災予防について

●壁や可燃物等から十分離れている場所に設置してください。

●機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。

★特に給排気トップは洗たく物などでおおわないでください。

●やけどのご注意

●使用中および消火直後は、機器の排気筒が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。

●シャワーなど使用後すぐにお使いになるときや追いだきの使用中にシャワーを使用される場合は、手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬熱いお湯が出ることがありりますのでご注意ください。)

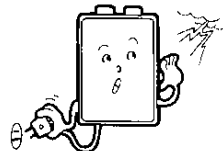
●用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯およびお風呂のお湯はり・追いだき以外の用途には使用しないでください

●落雷のおそれがある時

●落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。

●その後、雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

> ご注意　この場合、設定温度等は、リセットされますので再度設定しなおしてください。

●市販の補助用具について

この機器の付属品・補助用具以外は使用しないでください。

●洗剤・入浴剤について

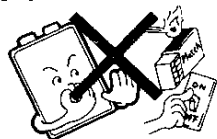
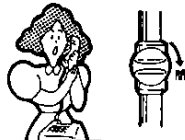
浴そう用洗剤には、酸・アルカリなどを含んだもの、また入浴剤には、イオウ成分を含んだものがあり、風呂アダプタを腐食させることがありますので、ご購入の際には浴そう用洗剤などのご注意文をお読みください。

●飲用にお使いのとき

機器内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

各部のなまえと扱いかた

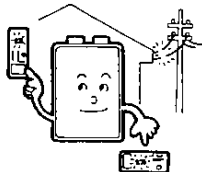
●ガス事故防止

●万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具に触れたり(スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど) しないでください。

●ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉じ、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

●停電時の処置

●停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。

●再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。12～35ページの「使いかた」にしたがって操作してください。

●お湯はり・追いだき中に停電すると、風呂アダプタから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉じてください。

●時刻・予約時刻ともリセットされますので、通電後21～23ページに従って、再度時刻・予約時刻を合わせてください。

●断水時の処置

●断水時は給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを切っておいてください。

●再通水したときは、12～35ページの「ご利用のしかた」にしたがって操作してください。

●異常時の処置について

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合は、すぐ使用をやめて電源プラグを抜き、ガス栓を閉じてください。

●詳しくは39～43ページの「故障かな？と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

●凍結に注意

冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、機器や配管を破損することがあります。

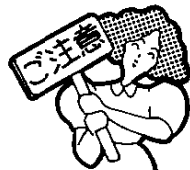
●36・37ページの「凍結予防のしかた」の項にしたがって処置をしてください。

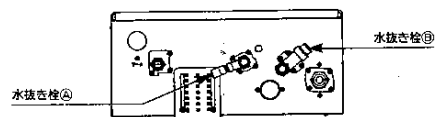
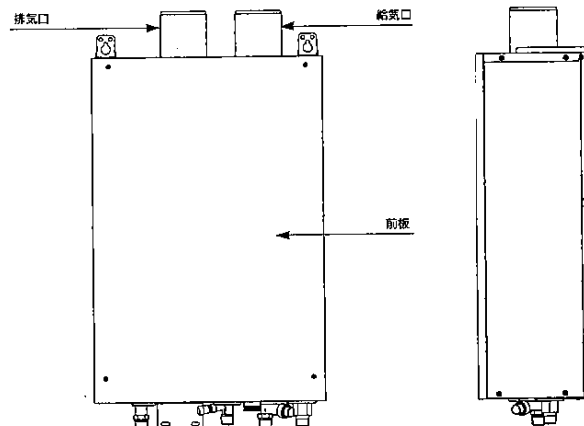
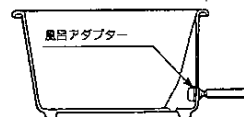
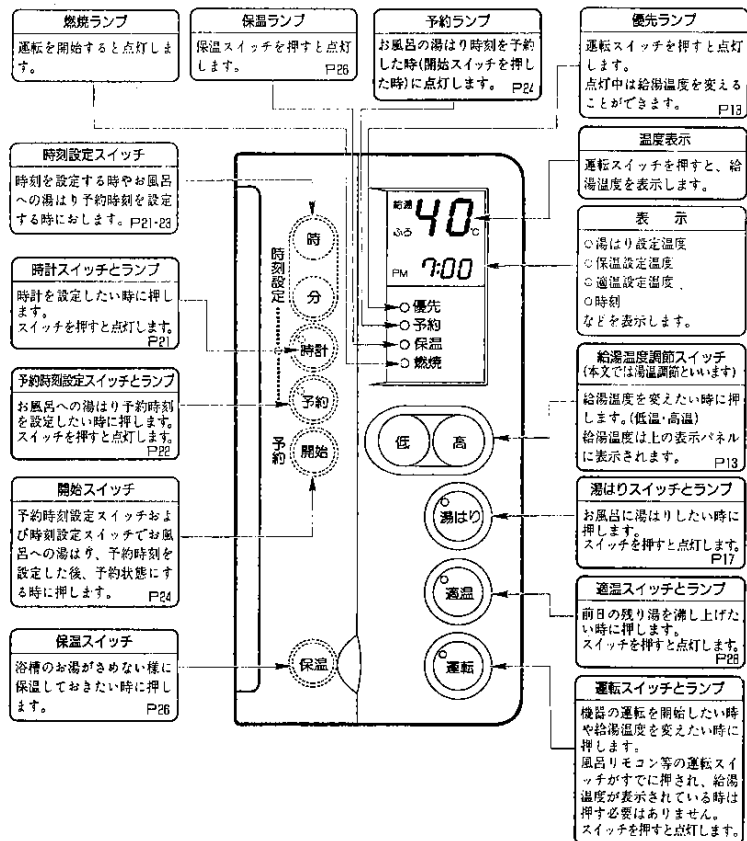
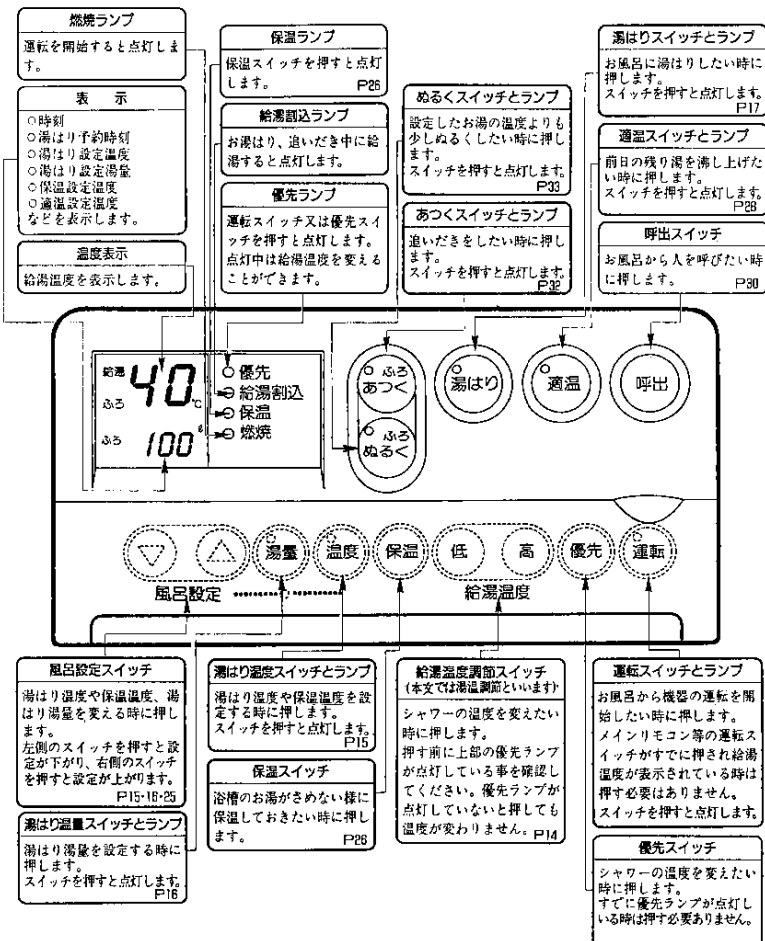
日常の点検・お手入れ

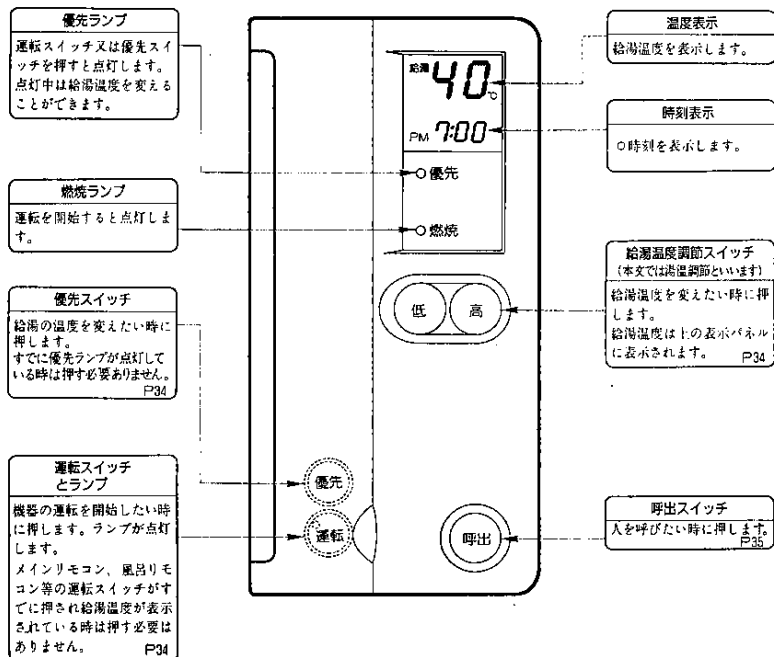
日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。

●詳しくは38ページをお読みください。

●長期間使用しない場合

必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜いて、37ページの(機器の水を抜く方法)を参照のうえ、水抜きを行ってください。

機器本体

31-766

風呂アダプター

メインリモコン

風呂リモコン

各部のなまえ

サブリモコン（別売部品）

ご利用のしかた 運転方法と操作手順

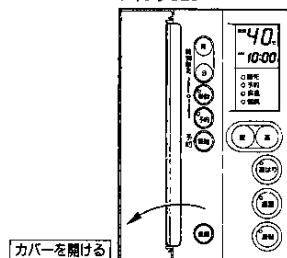
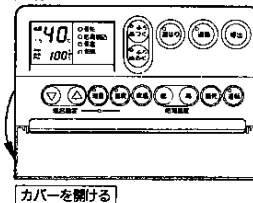
■リモコン操作方法

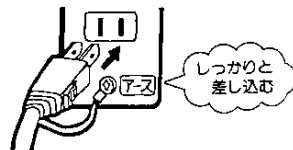
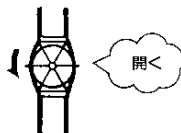
機　　能		リモコン操作手順	参照ページ
① 給湯・シャワー温度設定		(低)(高)	13・14
② お湯はり温度の設定		(ふろ温度)(▽)(△)	15
③ お湯はり湯量の設定		(ふろ湯量)(▽)(△)	16
④ お湯はり	(自動停止)	(湯はり)スタート	17・18
⑤ お湯はり後の継続保温	(自動停止)	(湯はり)(保温)スタート	26
⑥ ちょっとお湯はり	(手動停止)	(湯はり)スタート → 適量になれば (湯はり)ストップ	20
⑦ 追いだき	(自動停止)	(あつく)スタート	19
⑧ 現在時刻設定		(時計)(時)(分)	21
⑨ お湯はり予約	(自動停止)	(予約)(時)(分)(運転)(開始) → お湯はり完了すればアラーム	22～24
⑩ 保温	(自動停止)	(保温)スタート	25・26
⑪ 適温(残り湯の沸かし上げ)	(自動停止)	(適温)スタート	27・28
⑫ 適温後の継続保温	(自動停止)	(適温)(保温)スタート	26

メインリモコン

カバーを開ける

風呂リモコン

カバーを開ける

●操作前の準備と確認

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 給水元栓を全開にする

3 給湯栓から水の出ることを確認

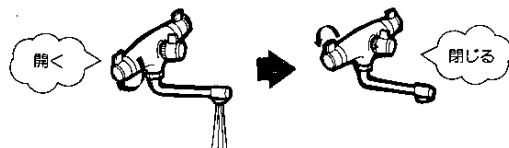
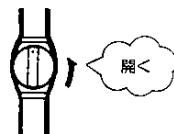
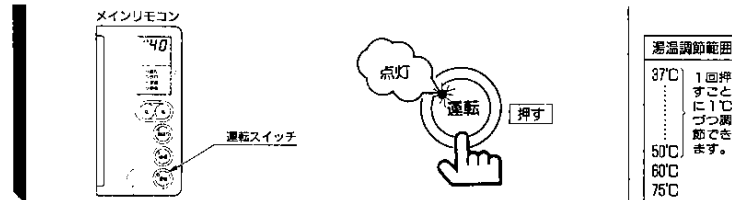
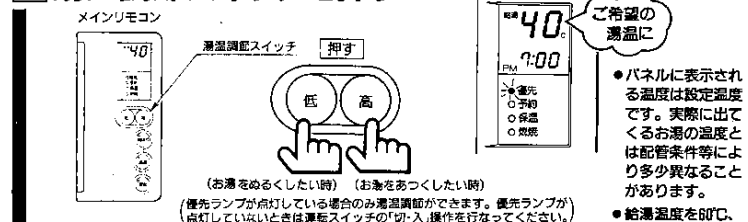
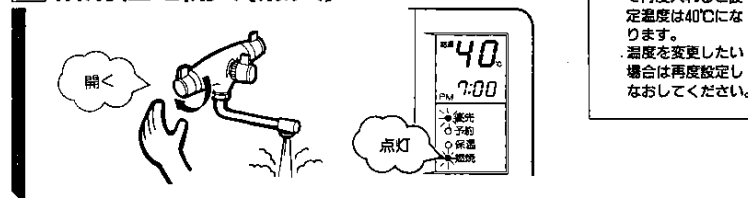
4 ガス栓を全開にする

1 運転スイッチを押す

湯温調節範囲	
37℃	1回押すことに1℃づつ調節できます。
50℃	
60℃	
75℃	

(お湯をぬるくしたい時) (お湯をあつくしたい時)

(優先ランプが点灯している場合のみ湯温調節ができます。優先ランプが点灯していないときは運転スイッチの「切・入」操作を行なってください。)

- パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。
- 給湯温度を60℃、又は75℃に設定している時は運転スイッチを一度切って再度入れると設定温度は40℃になります。温度を変更したい場合は再度設定しなおしてください。

3 給湯栓を開く(点火)

4 お湯を止める

- 給湯栓を閉じる(消火)
  燃焼ランプは消灯します。

1 運転スイッチを押す

湯温調節範囲	
37℃ ～ 50℃	1回押すごとに1℃づつ調節できます。
60℃	
75℃	

2 湯温調節スイッチを押す

押す

低　高

(お湯をぬるくしたい時)(お湯をあつくしたい時)

ご希望の湯温に

42℃ ○優先 ○予約 ○保温 ○燃焼 PM 7:00

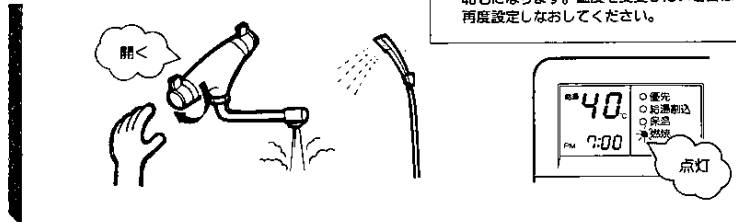
(優先ランプが点灯している場合の湯温調節ができます。点灯していない時は優先スイッチを押してください。)

●パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。

●給湯温度を60℃、又は75℃に設定している時は、優先スイッチを入れたり、運転スイッチを一度切って再度入れると設定温度は40℃になります。温度を変更したい場合は再度設定しなおしてください。

3 給湯栓を開く(点火)

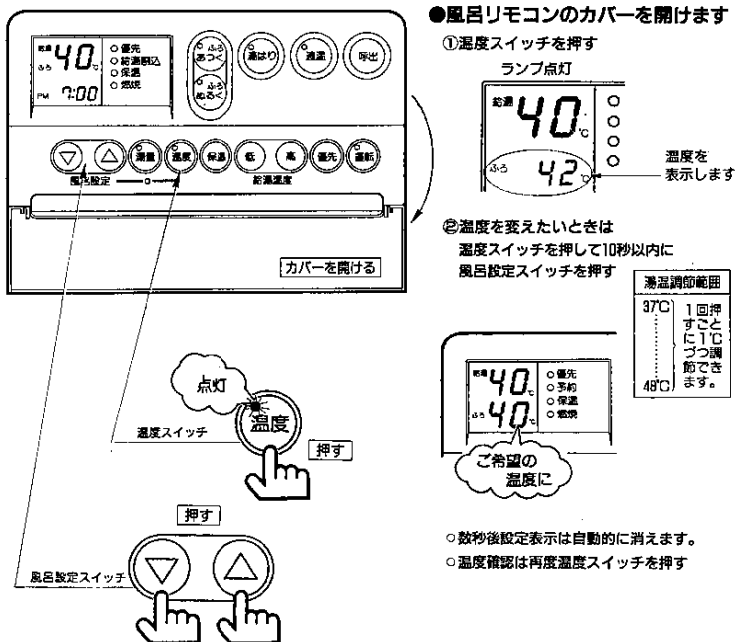
40℃ ○優先 ○給湯割込 ○保温 ●燃焼 PM 7:00

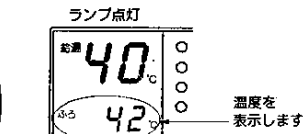
点灯

4 お湯を止める

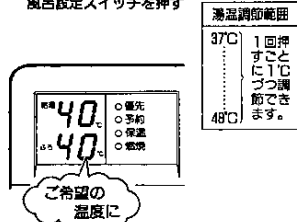
●給湯栓を閉じる(消火)、燃焼ランプは消灯します。

ご注意

●使い始めは、給湯配管内の水が流れ出ますので、しばらくお湯が出ません。
●給湯栓を2ヶ所以上で同時使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
●ご使用後すぐに、再度お使いになる時は、湯温が不安定になることがあります。
シャワーで使用される時は、手で湯温を確かめてからご使用ください。
●水圧の変動等により出湯量が少なくなる場合があります。

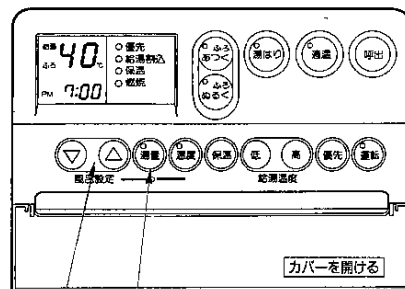
1 お湯はり温度の調節 (風呂リモコンでお湯の温度を決めます)

●風呂リモコンのカバーを開けます

①温度スイッチを押す

②温度を変えたいときは
温度スイッチを押して10秒以内に風呂設定スイッチを押す

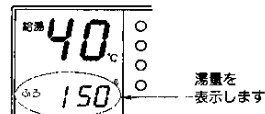
湯温調節範囲	
37℃ ～ 48℃	1回押すごとに1℃づつ調節できます。

○数秒後設定表示は自動的に消えます。
○温度確認は再度温度スイッチを押す

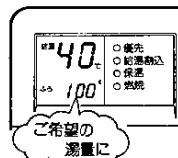
ご注意

●お買い上げいただいた時にはお湯の温度は42度に設定しています。このままでご使用になれますがお好みによって温度を変えることができます。
●湯はり温度は浴槽により多少異ります。
表示温度は目安としてお使いください。
●一度、お好みの(お湯はり温度・お湯はり量)に設定されますと、以後、特に変更される時または、停電後など以外は、この操作をされる必要はありません。

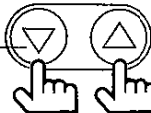
②お湯はり量の調節（風呂リモコンでお湯はりの量を決めます）

●風呂リモコンのカバーを開けます

①湯量スイッチを押す

ランプ点灯

②湯量を変えたいときは
湯量スイッチを押して10秒以内に
風呂設定スイッチを押す

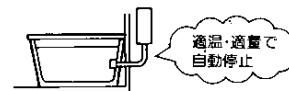
湯量調節範囲	
10ℓ ⋮ 640ℓ	1回押すごとに10ℓづつ調節できます。

○数秒後に設定表示は自動的に消えます。

○湯量確認は再度湯量スイッチを押す

○ピッピッという音は鳴りません。

（お湯はり量を少くしたい時）（お湯はり量を多くしたい時）

表示の数字は目安としてお使いください

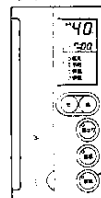
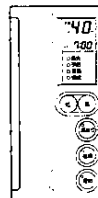
浴そう	めやす
1人用	約160ℓ
1.5人用	約190ℓ
2人用	約240ℓ

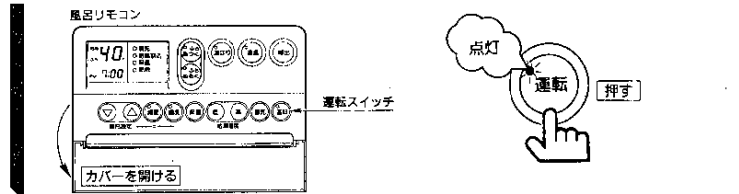
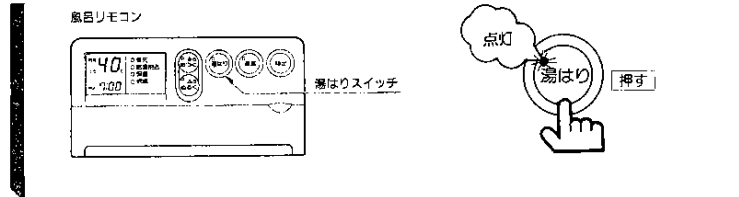
ご注意 お買い上げいただいた時はお湯の量は150ℓに設定しています。このままでご使用になれますが、お好みによって変えることが出来ます。

●準備と確認

①排水栓を閉じる

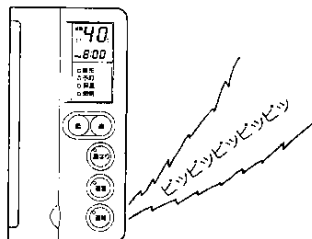
②お風呂のふたをする

●メインリモコンから行う場合

①運転スイッチを押す

②お湯はりスイッチを押す

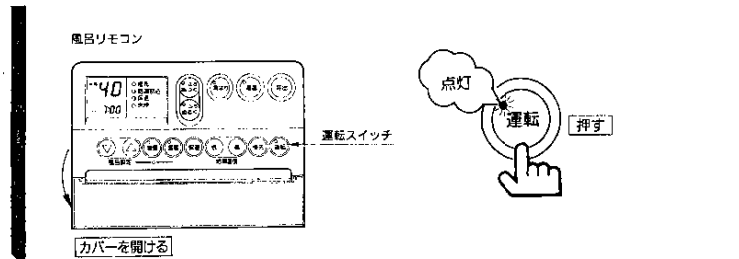
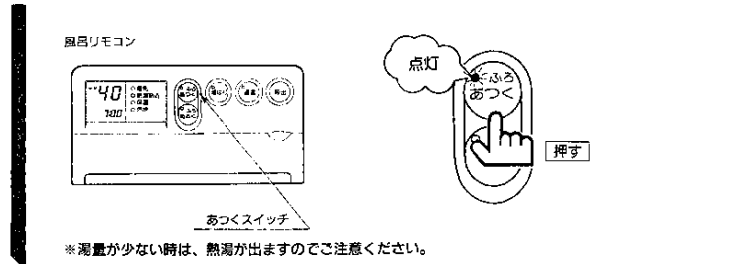
●風呂リモコンから行う場合

1 運転スイッチを押す

2 お湯はりスイッチを押す

●お湯はりの停止(消火)

- 設定された温度で、設定された湯量までお湯はりし自動的に停止します。
  (停止しますとアラームでお知らせします。)
- 途中で停止させたい時には、メインリモコン又は風呂リモコンの湯はりスイッチを押してください。

メインリモコンまたは風呂リモコン

1 運転スイッチを押す

2 あつくスイッチを押す

※湯量が少ない時は、熱湯が出ますのでご注意ください。

3 停止

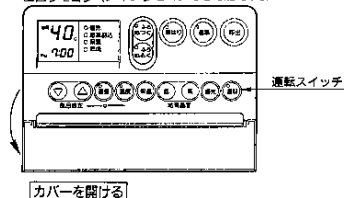
- 約2分間で自動的に停止します。
- 2分以内で停止するときは、「あつくスイッチ」を押してください。
  (1.5人用の浴槽では約2℃上昇します。)

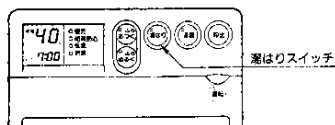
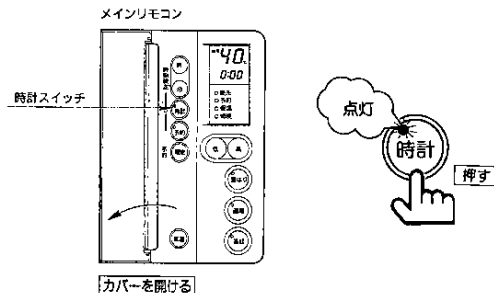
※湯量が少し増えます。

ご希望の温度を確認してください。

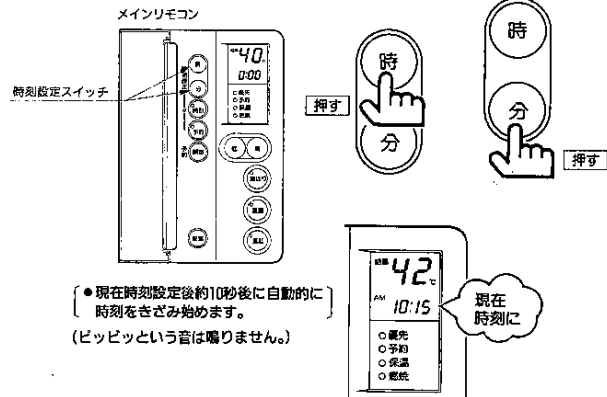
（P15お風呂のしたく（お湯はり温度の調節）を参照してください。お湯はりのしかたと同じ操作ですが、適量になればお湯はりスイッチを押してください。）

1 運転スイッチを押す

風呂リモコン（メインリモコンでも可能です。）

2 お湯はりスイッチを押す

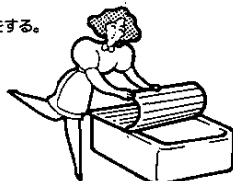
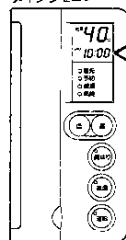
3 停止

適量になったら再び湯はりスイッチを押してください。

1 時計スイッチを押す

2 時刻設定スイッチ（時、分スイッチ）を押す

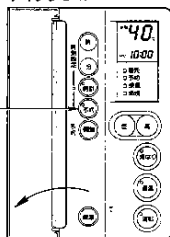
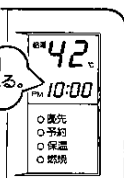
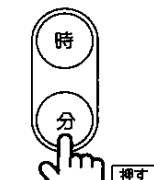
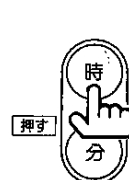
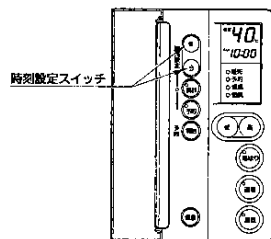
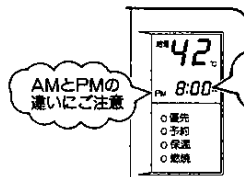
●現在時刻設定後約10秒後に自動的に時刻をきざみ始めます。
（ピッピッという音は鳴りません。）

ご注意 時計スイッチを押した後、約10秒以内に時刻設定スイッチ（時、分）を押さないと自動的に時間をきざみ始めます。

1 お湯はり準備と確認

●排水栓を閉じる。

●お風呂のフタをする。

2 現在時刻を確認

時刻が合っていない時はP21「現在時刻の合わせ方」を参照して合わせてください。

3 予約時刻を設定する

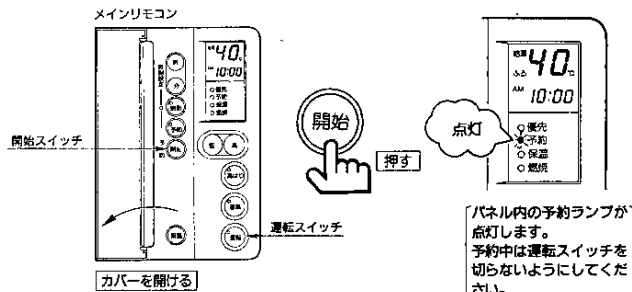
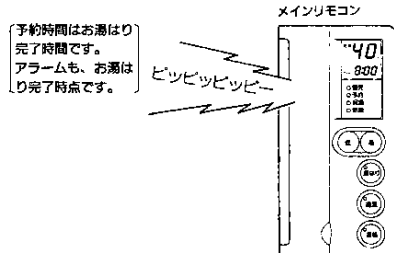
●予約時刻スイッチを押す。

●時刻設定スイッチ（時、分）を押す。

●何時に設定したかを確認する場合は予約時刻スイッチを押してください。
（表示窓に約10秒間表示されます。）

ご注意

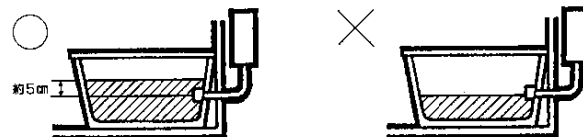
❶設定された時刻はお湯はりの完了時刻になります。

❷予約時刻スイッチを押してから、10秒以内に時刻設定を押さないと現在時刻に変ります。

4 運転スイッチを押す

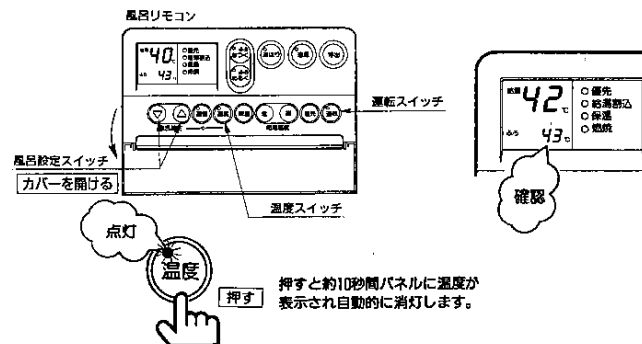
5 開始スイッチを押す

6 予約時間になるとアラームが鳴り、お湯はり完了を知らせます

ご注意　次の操作により、お風呂のお湯をお好みの温度に保つことができます。
保温時間は4時間を限度として、自動的に停止するように設定しています。
4時間以内に停止したい時は再度、保温スイッチを押してください。
パネル内の保温ランプが消灯します。

1 浴そう内の湯量を確認

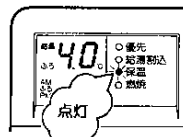
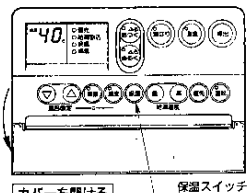
- 浴そう内にお湯が適量入っているかどうか確認してください。

- 少ない時は"ちょっとお湯はり"をしてください。そのまま保温操作をしますと、熱湯が出て危険です。また、安全装置が作動して器具が停止します。(P20参照)

2 保温温度を確認

- 何度に保温するのか確認してください。

確認方法
1.運転スイッチを押す。
2.温度スイッチを押す。

- 温度を変更する時は風呂設定スイッチ ▽ △ で設定してください。
(設定方法はP15"お湯はり温度の調節"を参照してください。)

3 保温スイッチを押す

風呂リモコンから行う場合 ●運転スイッチが入っていることを確認してから、行ってください。

〔パネル内の保温ランプが点灯し、４時間設定された温度に保温します。
４時間後には自動的に消灯します。
保温中は、運転スイッチを切らない様にしてください。〕

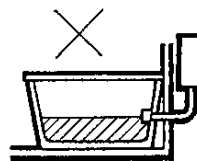
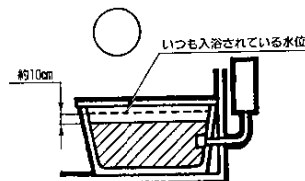
メインリモコンから行う場合 ●運転スイッチが入っていることを確認してから、行ってください。

点灯
42℃
PM 8:00
○優先
○予約
保温
○燃焼

〔パネル内の保温ランプが点灯し、４時間設定された温度に保温します。
４時間後には自動的に消灯します。
保温中は、運転スイッチを切らない様にしてください。〕

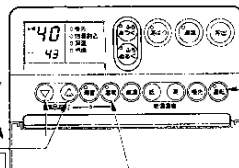
※保温時、高温水を直接送り込んであたためますので湯量は多少増えます。

ご注意 お湯はり(又は、残り湯の沸し上げ)後、継続して保温したい場合、湯はりスイッチ(又は、適温スイッチ)を押した後、続けて保温スイッチを押してください。

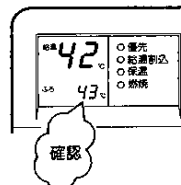
1 浴そう内の湯量を確認

●少ない時は"ちょっとお湯はり"をしてください。そのまま保温操作をしますと、熱湯が出て危険です。また、安全装置が作動して器具が停止します。（P20参照）

〔沸し上げると湯量が増えますので、いつも入浴されている水位より10cmぐらい低めにしておいてください。〕

2 沸し上げ温度を確認

●何度に沸し上げるのか確認してください。

確認方法

1.運転スイッチを押す。

2.温度スイッチを押す。

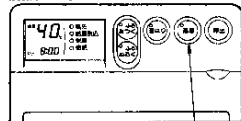
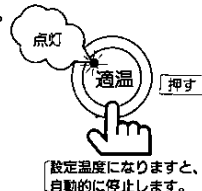
押すと約10秒間パネルに温度が表示され自動的に消灯します。

●温度を変更する時は風呂設定スイッチ▽△で設定してください。
（設定方法はP15"お湯はり温度の調節"を参照してください。）

風呂リモコンから行う場合

3 適温スイッチを押す

●運転スイッチが入っていることを確認してから、行ってください。

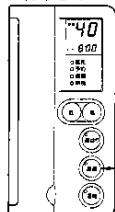
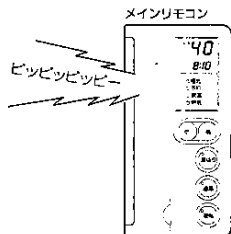
点灯
適温
押す

設定温度になりますと、自動的に停止します。

メインリモコンから行う場合

3 適温スイッチを押す

●運転スイッチが入っていることを確認してから、行ってください。

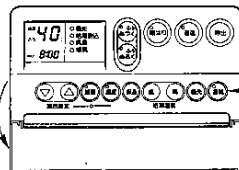
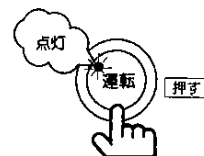
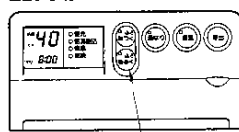
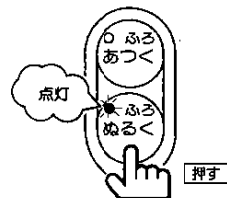
メインリモコン
適温スイッチ
点灯
適温
押す

設定温度になりますと、自動的に停止します。

4 沸し上げ温度になるとアラームが鳴り沸し上げ完了をお知らせします。

※高温水を直接送り込んであたためますので湯量は多少増えます。

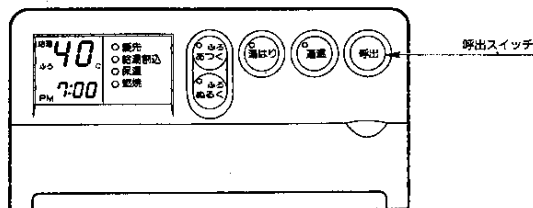
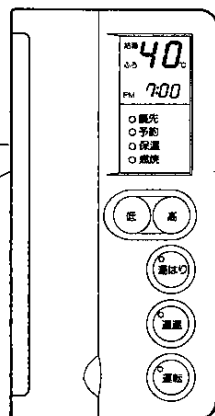
●追いだきをかけすぎてお風呂の温度が高くなりすぎた時や、好みの温度がぬるめで もう少しお風呂の温度をぬるくしたい時にご利用ください。

1 運転スイッチを押す

2 ぬるくスイッチを押す

押す

ぬるくスイッチを押すと、約10ℓ水が入り自動的に停止します。
途中で停止したい時は、再度押してください。

ご利用のしかた 浴室から人を呼ぶ時

●浴室から、人を呼ぶ場合にご使用ください。

1 呼出スイッチを押す

〔呼出スイッチを押すと、風呂リモコンとメインリモコンの両方でアラームが鳴ります。(サブリモコンを設置している時はサブリモコンも鳴ります。)1回押すとピピピッと鳴り、押し続けているとその間中鳴り続けます。〕

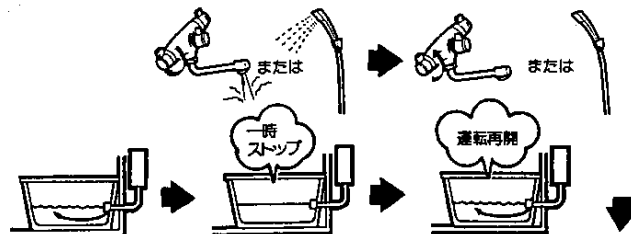
ご利用のしかた お湯はり・追いだきと給湯・シャワーの同時使用

給湯栓または
シャワーを開く…

給湯栓または
シャワーを閉じると…

●お湯はり中のとき

一時ストップ

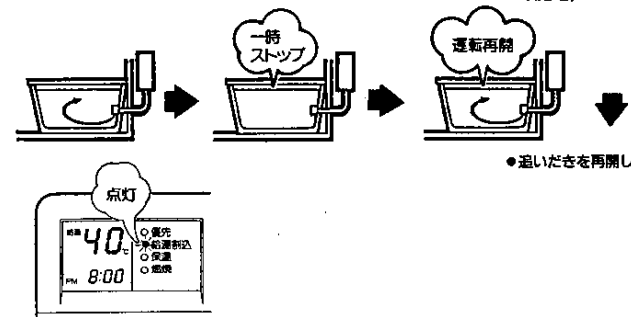
運転再開

●お湯はりを再開してからも一時停止する前のお湯はり量を記憶していますので、設定湯量になると自動停止します。
(お湯はり終了をアラームがお知らせ)

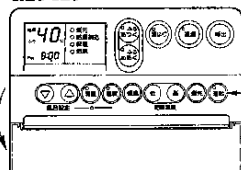
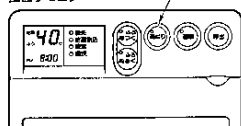
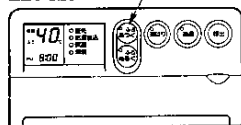
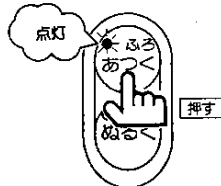
●追いだき中のとき

一時ストップ

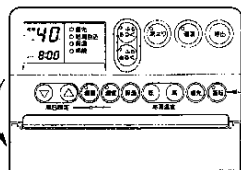
運転再開

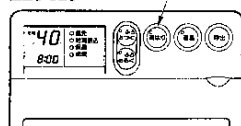
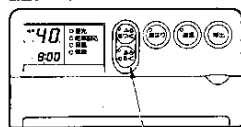
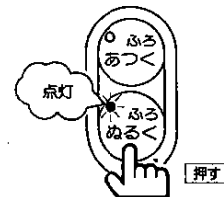
●追いだきを再開します。

点灯

ご注意　お湯はり・追いだきと給湯・シャワーを同時使用されているときには風呂リモコンの 給湯割込ランプ が点灯してお知らせします。

●ふだんのお湯はり温度よりも、ちょっとあつめにお湯はりしたい時にご利用ください。

1 風呂リモコンの運転スイッチを押してください

2 湯はりスイッチを押してください

3 あつくスイッチを押す

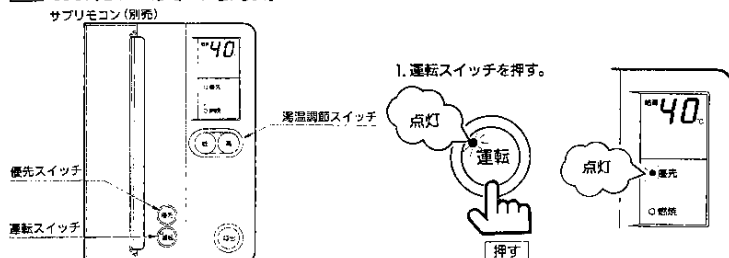
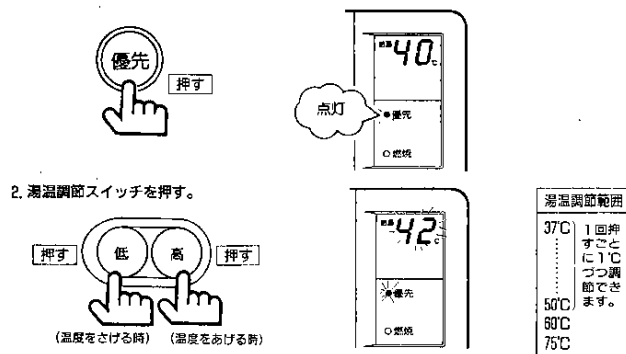
ご注意 ふだんのお湯はり温度よりも、約2℃高くなります。
設定温度が2℃高く表示されます。

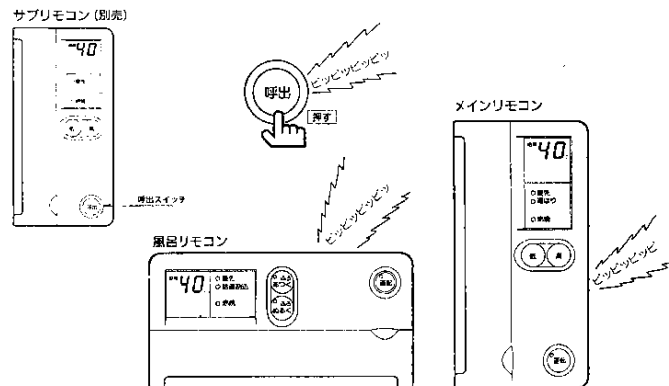
●ふだんのお湯はり温度よりも、ちょっとぬるめにお湯はりしたい時にご利用ください。

1 風呂リモコンの運転スイッチを押してください

2 湯はりスイッチを押してください

3 ぬるくスイッチを押す

ご注意 ふだんのお湯はり温度よりも、約2℃低くなります。
設定温度が2℃低く表示されます。

台所や浴室以外にもう1箇所、別の場所でリモコン操作したい時に、サブリモコンをご利用ください。

サブリモコンでは給湯温度の調節と呼び出しアラームが操作できます。

1 給湯温度の調節

ご注意　給湯温度を60℃、又は75℃に設定している時は、優先スイッチを入れたり、運転スイッチを一度切って再度入れると設定温度は40℃になります。再度設定しなおしてください。
メインリモコン又は風呂リモコンですでに運転スイッチが押され、給湯温度が表示されている時は優先スイッチを押してください。

2 呼び出スイッチの操作

(浴室から、人を呼ぶ場合にご使用ください。)

ご注意　呼出スイッチを押すとサブリモコン、メインリモコン、風呂リモコンとも同時に鳴ります。押し続けているとその間中鳴り続けます。

●優先スイッチの便利な使いかた

メイン・風呂・サブの各リモコンで、それぞれ違った給湯温度設定(37～50℃)をしても、各リモコンの給湯温度設定値を記憶しています。
たとえば、風呂リモコンで43℃に設定し、その後メインリモコンで38℃(サブリモコンで40℃)に設定しても、風呂リモコンの優先スイッチを押すだけで43℃設定に戻ります。

凍結予防のしかた

●凍結すると機器や配管が破損し、高額な修理費がかかる場合がありますので次のような処置をして凍結による機器の破損防止をしてください。

●凍結による修理は有料です。

ご注意

- 外気温が低くなるおそれのあるときは、浴そうのお湯を最後の人の入浴後に必ず排水してください。
- この機器には、外気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータを組込んでいますが、外気温が極端に低くなりますと、この凍結予防ヒータだけでは十分とはいえません。
  停電時や長期間使用しない場合および異常寒気のときは必ず次の方法で給湯栓から水を流すか機器の水抜きをして凍結予防を行ってください。
- 凍結予防ヒータは電源プラグを抜くと作動しません。機器の水を抜く凍結予防を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。
- 凍結予防ヒータはリモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

●機器の水を抜く方法〈入居前や長期不在の場合もこの方法で水を抜いてください〉

- この方法は、給水配管の凍結予防はできませんが、機器の破損を予防するのには最もよい方法です。
  下図の❶→❺の手順により機器内の水を抜いてください。

シャワーヘッド
❹すべての給湯栓を開く
風呂アダプタ
排水栓(抜く)
水抜き栓Ⓐ
コンセント
❶電源プラグを抜く
水抜き栓Ⓒ
水抜き栓Ⓑ
❷ガス栓を閉じる
❸給水元栓を閉じる
❺水抜き栓Ⓐ、Ⓑ、Ⓒをはずす。

●給湯栓から水を流す方法

- ガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切り給湯栓から少量の水を流す。(1分間に牛乳ビン1本程度)

ご注意

- 再度ご使用のときの手順

❶水抜き栓Ⓐ、Ⓑ、Ⓒをしっかりと取り付けてください。
❷給水元栓を開き、給湯栓から水が出るのを確認してください。
❸必ずすべての給湯栓を閉じてから11～35ページ「使いかた」にしたがってお使いください。

点検・お手入れ

点検・お手入れの際のご注意

❶点検・お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にして機器が冷えてから行ってください。
❷機器の前板などははずさないでください。
〔機器やリモコンは絶対に分解しないでください。〕

●点検

❶機器の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか。

お手入れ

1 前板のそうじ

機器本体の外装のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。

2 水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を閉じ、水抜き栓Ⓒを左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。

水抜き栓Ⓒ
水フィルター

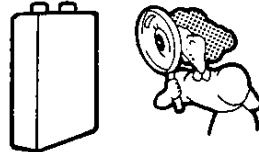
●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを「入」にして、給湯栓を開き、機器が正常に作動しているか確認してください。
- 万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときは、お買求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

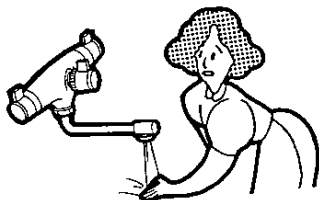
- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- 本製品は、一般家庭用の製品です。
  業務用にご使用の場合は機器を正常にお使いいただくために、定期点検(年2回程度)をお受けください。(有償)
  詳しくは、お買求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

ご注意

❶洗剤が残らないようにふきとってください。シンナーや、ベンジンなどでふかないでください。(本体の色、表示ステッカーの字が消えます。)
❷リモコンには、故意にお湯や、洗剤などをかけないでください。

故障かな?と思ったら

●こんな場合は異常ではありません。

1 給湯・シャワー時

❶使いはじめは給湯配管の冷水を追い出すまで、しばらく設定温度のお湯が出ません。

❷給湯栓を２ヵ所で同時に使用されますと湯量が少なくなることがあります。

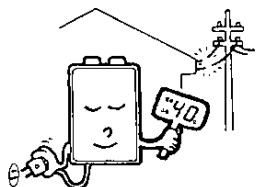
❸初回点火時や長時間使用しなかった後はガス配管中に空気が入っていることがあり、バーナに着火しないときがあります。このときには燃焼ランプが点滅してお知らせしますので、一旦給湯栓を閉じて約５秒間待ち再び給湯栓を開いてください。

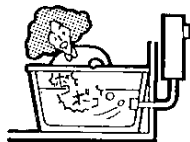
❹給湯栓を極端に絞りますと、バーナが消火し、水に変ることがあります。

❺夏期など水温が高い時に給湯栓を絞って使用されると設定温度より高くなることがあります。給湯栓を開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。

❻高温に設定して使用される時お湯が白く濁って見えることがあります。これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ大気圧まで急速に減圧されるため細い泡となって出てくる現象で全く無害なものです。

❼給湯栓を閉じた後も内部の送風機がしばらくまわっていますが(約７分間)異常ではありません。

❽停電や電源プラグを抜いたことにより、約５分以上通電せず、再通電後に運転スイッチを入れると停電前の給湯温度設定にかかわらず、給湯温度表示が40℃となります。再度セットしなおしてください。

2 お湯はり・追いだき時

❶お湯はり、追いだき開始時、「ボコッ」という音がして配管中の空気が風呂アダプタよりしばらくの間出てきますが異常ではありません。

❷お湯はり予約スイッチを入れても予約した時刻になる前にあつくスイッチ、またはお湯はりスイッチを押すとお湯はり予約は解除されますのでご注意ください。

故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

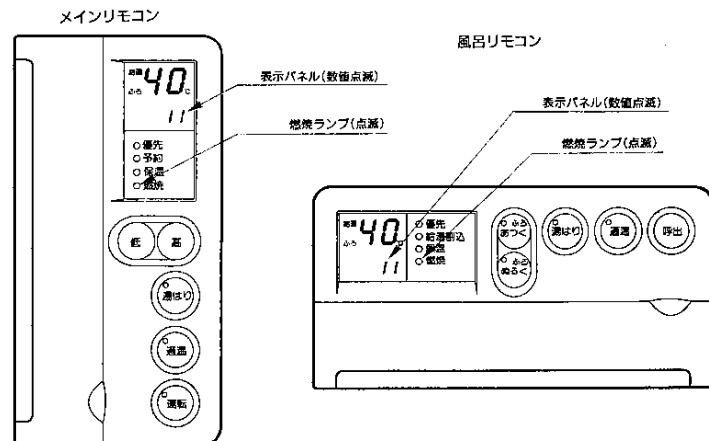
異常報知(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

こんなとき(現象) お調べいただくこと(原因)	着火しにくい。給湯栓を開いても着火しない、	使用中に消火した、消火しやすい。	使用中、湯温が極端に変動する。	高温の湯が出ない。	追いだきスイッチを(お湯はりスイッチを)切ってもお湯がとまらない。	異常な音をたてて燃焼する。	(給湯またはお湯はり)お湯が適温にならない。	過圧逃し弁から常時水がでる。	処置方法	参照ページ
ガス栓の開き不十分。	○		○	○			○		電源を切ってからガス栓を全開にする。	12
給水元栓の開き不十分。	○	○	○				○		給水栓をいったん閉じてから給水元栓を全開にする。	12
水圧が適切でない。	○	○	○				○	○	点検、修理を依頼する。(他に原因がないとき。)	—
水フィルターのつまり。	○	○	○				○		つまり除去又は点検、修理を依頼する。	38
断水している。	○	○							使用をいったん中止する。	6
凍結している。	○								解凍するまで使用を中止する。	—
バーナの逆火。						○			点検、修理を依頼する。	—
湯温調節が適切でない。				○			○		「ご利用のしかた」参照。	13 14
給湯栓の開き不足。	○	○	○				○		給湯栓を全開にする。	13 14
水量センサーの故障。	○	○							点検、修理を依頼する。	—
停電している。	○	○			○				「停電時の処置」参照。	6
漏電安全装置が作動している。	○	○			○				「故障かな?と思ったら」参照。	—

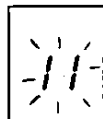
● このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社へご連絡ください。
● 不完全な処置は事故のもとになりますので修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

■異常報知(OKモニター)について

●風呂リモコン、メインリモコンには、機器本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能が付いていますので、メンテナンスのスピード化に役立ちます。

(例)

●不具合が発生すると、図のように燃焼ランプが点滅しはじめ、表示パネル中に数値が表示点滅します。

❶表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。

❷次頁OKモニターの表示がありますので、表示された数値と一致する番号をさがしてください。

●図のように表示パネルが11と表示しているときは、OKモニターの表示中の「バーナ点火せず」が原因であることが判ります。

●OKモニターの表示

表示パネル	内　　容
11	バーナ点火せず
12	バーナ途中消火
14	温度ヒューズ作動
31	給湯温度測定装置異常
32	給水温度測定装置異常
51	ガス電磁弁異常
61	燃焼ファン回転数異常
71	電装部品異常
76	リモコン系統異常

(処置方法)

OKモニターが上表で示す、11、12を表示した場合はガス栓を全開(12ページ参照)にしてご使用ください。処置後も異常報知をくり返すとき、14~76を表示した場合は、お買求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社にご連絡ください。

●安全装置の種類とそのはたらき

❶立消え安全装置

万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❷過熱防止装置

使用中機器本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❸空だき安全装置

熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

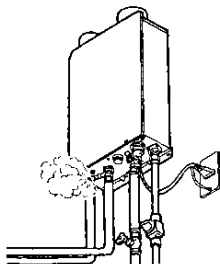
❹過昇温安全装置

この安全装置が作動しても故障ではありません。使用の際に、湯量を極端に絞ったり水圧が低いときに湯温が過度に上昇することがあるため、過昇温防止装置を設けてあります。湯温が約95℃以上になるとこの装置が働いて、自動的に消火します。

❺漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この機器は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

❻過圧防止安全装置

機器の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧逃し弁が作動して水がポタポタ出ることがありますが、機器の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには過圧逃し弁の排水処理が必要です。お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

❼凍結予防装置

36ページの「凍結予防方法」の項をごらんください。

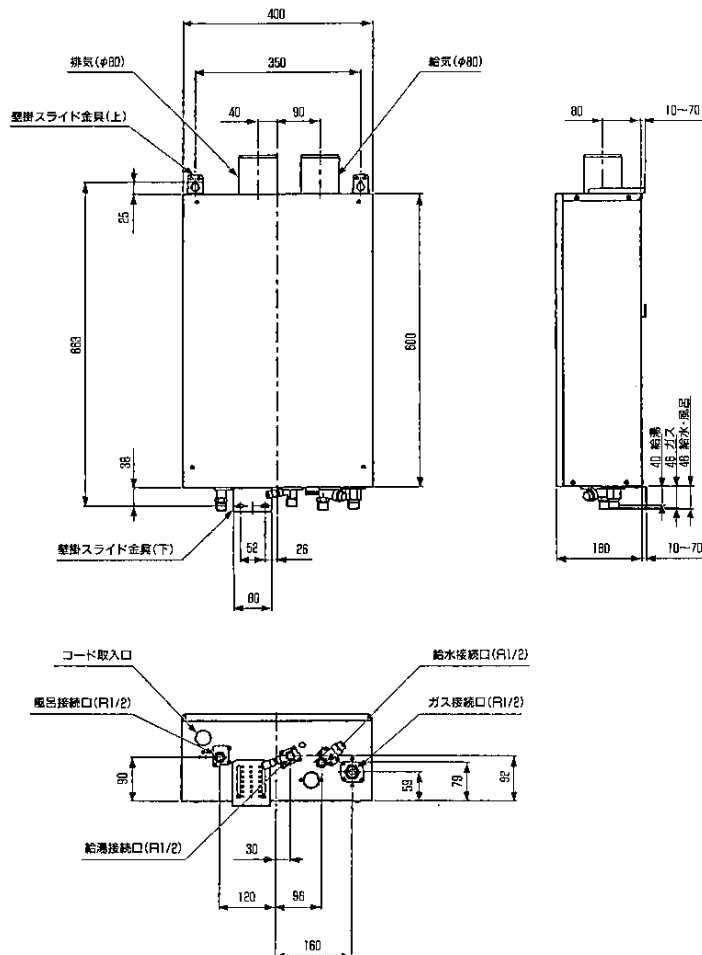
ご注意 空だき安全装置が作動する際には、機器の損傷を防ぐため過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動し高温の蒸気が噴出しますので、ご注意ください。

仕様

品名		ニュージェットフロー16
商品コード		31-766
種類	給(出)湯方式	先止め式
	給排気方式	屋内式
排気温度(℃)		260℃以下
点火方式		連続スパーク点火、ダイレクト着火
最低作動水量(ℓ/分)		3.0(作動水圧0.15kg/㎠)
外形寸法(㎜)		600×400×180
重量(本体)(kg)		26
接続	給水	15A(R1/2)
	給湯	15A(R1/2)
	風呂	15A(R1/2)
	ガス	15A(R1/2)
	給排気筒	φ80-φ80(最大7m4曲)
電気関係	電源(V)	AC100(50/60Hz)
	消費電力(W)	94
	凍結予防運転時(W)	124
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド方式)、水量センサー 過熱防止安全装置、空だき安全装置 過昇温安全装置、過圧防止安全装置 漏電安全装置(漏電しゃ断器) 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)
付属部品		●メインリモコン(S) ●風呂リモコン(S) ●排気オリフィス ●壁貫通パイプ(S) ●風呂継手(S) ●フレキシブル管(S) ●木ねじ
別売部品		●サブリモコン ●配管カバー ●低温作動弁(S) ●バキュームブレーカー(S) ●風呂アダプター(S) ●給排気トップ

使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量 kcal/h	出湯能力ℓ/分 (ガス消費量最大時)	
			上昇温度	
		最大	25℃	40℃
都市ガス	13A	30,000	16	10
LPガス		2.5(kg/h)	16	10

備考 ●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

寸法図

アフターサービス

サービスのお申し込み

● **サービス(点検・修理)を依頼される前に**

「故障かな？と思ったら」(38~42ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。

それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

● **ご連絡の際には次のことをお知らせください。**

1. 品名……………………ニュージェットフロー16
2. 大阪ガス商品コード…機器の前面左下に貼付してあります。

   例 **(N)31-766(U)**
   大阪ガス株式会社 04

3. 故障、異常の現象……できるだけ詳しく

   この機器には、不具合が生じた時、メインリモコンおよび風呂リモコンで異常報知するOKモニター機能がついています。お手数ですが異常報知したとき、リモコンの時計表示の数字をお知らせください。
   (早期修理対応するうえでたいへん役立ちます。)

4. お客様名、住所、電話番号、道順

転居されるとき

● **ガスの種類の異なる地域へ転居される場合**

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては、調整できない場合もあります。

保証・補修について

● **保証期間中は……**

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

● **保証期間経過後の故障修理について**

お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。